

# 学びと育ちをつなぐ

令和2年 7月  
高知県教育委員会発行

保幼小連携・接続推進支援事業のモデル地域3校で、スタートカリキュラムの授業研究会が開催されました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、当初予定していた他地域への公開授業が町内の研修会となりましたが、可能な範囲で地域や学校の実態に応じたスタートカリキュラムが実践されました。第2号では、各校の公開授業の様子をお伝えします。

## 東部モデル校：田野町立田野小学校



令和2年5月27日（水）

### 生活科「がっこうでみつけたことをつたえあおう」

指導者 小松先生

本時のねらい：自分の学校での生活は、さまざまな人や施設の働きに支えられていることに気付くことができる。



どこを紹介しようかな。

これまでに作りためた学校探検で見つけたことの絵カードをもとに、みんなに紹介したい場所をグループで話し合いました。拡大時計による視覚支援や、幼稚園での環境に近い座卓での活動を取り入れました。また、話し合い活動の際は友達とグループをつくり、対話を通して伝え合うことができる座席の工夫もありました。



お気に入りの場所は図書室です。

見つけたものをカードに自由に表現できるよう、幼児期に子どもたちが使用していた画用紙や折り紙、ペン・色鉛筆が用意され、子どもたちが自己選択できる場面もありました。

## 中部モデル校：越知町立越知小学校



令和2年5月28日（木）

### 生活科「がっこうせいかつのあんぜん」

指導者 井上先生・長崎先生

本時のねらい：一年生として、生活の中で安心・安全に学校生活を送るための感染予防について自分ができることを考える習慣につなげる。



ぼくは、「まどスूसー」をえらびました。

新型コロナウイルス感染防止対策の紙芝居を見て、自分たちにできる予防方法について考えました。5つの絵カードから、自分ができるような行動を選びその理由についても考えました。園では活動にめあてをもちながら過ごしてきた子どもたちは、ゴールを見通す板書が工夫されていたことで安心して学習することができていました。



「おちマスター」になりたいな。



感染防止のため、2教室に別れて授業が行われました。ZOOMを活用して隣の教室の友達と振り返りを行い、互いに評価し合いながら学びを共有する場面も見られました。



本時のねらい：これまでの経験・活動をもとに地震が起きたときどうすればいいのか話し合うことができる。（生活科）

避難訓練に向けて一人一人がめあてをもつことができる。（学級活動）



保育所には、防災ずきんがあったよ。

学校探検で見つけた教室や施設の特徴を出し合い、学校で地震が起きた時にはいのちを守るためにどのような行動をとると良いか話し合いました。保育所での避難訓練の経験を思い出しながら、小学校と保育所での違いについて考えることで、子どもたちが主体的に学んでいました。



わたしは、「机の中にかくれる」に気をつけます。

振り返りでは明日の避難訓練に備え、頑張りたいことを発表しました。「小学校で地震が起きた時は机の下に隠れる」「避難所に行く」等、本時で学んだことが生かされていました。

公開授業後には事後協議を行い、高知県保幼小連携アドバイザーによる指導・助言もありました。

### ○小堀 美雅子アドバイザーより

- ・スタートカリキュラムは、子ども理解が基本。幼児期の学びを、小学校の教職員が理解していることで、子どもたちは安心して学びに向かうことができる。
- ・子ども理解があるからこそ、視覚支援や座席環境の工夫、適切な評価が可能になる。
- ・合科的で関連的なスタートカリキュラムが構成されることで、子どもたちが主体的に学び、充実感や達成感を味わうことができる。

### ○北村 有紀アドバイザーより

- ・保育所や幼稚園と小学校との共通点や相違点を保育者や教師が知ることで、子どもたちの学びは円滑に接続される。
- ・思考ツールを取り入れた学習を取り入れ、子どもの発言を視覚化することで学びをさらにつなげることができる。
- ・「人・もの・こと」を意識したスタートカリキュラムや生活科を実践することで、地域との連携やつながりをもつことができる。

### ○和田 具子アドバイザーより

- ・幼児期の「思考の芽生え」を、小学校の3つの資質・能力（知識・技能、思考力・判断力・表現力等、学びに向かう力・人間性等）の育成につなげることで、学びが深まる。
- ・連絡会は、情報交換だけでなく「5歳児後半の年間指導計画から小学校へのスタートカリキュラムにどのような姿や学びを生かすか」の協議が必要。
- ・交流会では園と小学校がねらいをもって連携し、互恵性のある活動になるよう、互いの協力体制がより必要となる。

